

# 西郷 広報

広報

No.477

—毎月1日・発行—

9月1日

平成22年(2010)

- 「食」と「健康」について考えてみませんか?…2~3
- 国勢調査にご協力をお願いします……4~5

Main Contents



## 火災にそなえて!

第31回西郷村消防操法競技大会：第6分回第2班（7月18日）

# 「食」と「健康」について考えてみませんか？

バランスの良い食事をする事は、健康な生活をおくるために大切なことのひとつです。また、「食」に親子で関わる事により、「家庭の味」が親から子へと受け継がれて行きます。実りの秋が近くなった今、「食」の大切さについて考えてみませんか？

## ○健康と食習慣

七月二十日から十一日間、西郷村保健福祉センターで特定健診が実施され、千五百五十二名（国民健康保険の被保険者千二百六名、その他の被保険者百二十六名）が受診しました。

特定健診では、四十歳以上七十五歳未満の人を対象とし、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）及びその予備軍の発見に着目した検査をおこないます。

メタボリックシンドロームは内臓型肥満に加えて高血糖、高血圧、脂質異常のうち二つ以上にあてはまる状態です。この状態をそのまま放置しておくと、様々な生活習慣病を発症する恐れがあります。

健診では、身体測定、腹囲測定、血圧測定、尿検査、血液検査等を行いました。

健診後、腹囲、肥満度、血液検査

の数値の結果から一定の基準によりリスクの高い人や、指導の効果が出やすい人など、優先すべき人に保健指導が行われます。西郷村でも、毎年約二百名が保健指導の対象になっています。

保健指導では、まず本人と面接しながら、本人に健康状態を改善するための目標とスケジュールを決めてもらいます。そして、日常生活の中で積極的に体を動かすように意識を改善するための講習を行い、食事面でも、自分が今まで摂取していたカロリー量を知り、必要なカロリー摂取量はどのくらいなのか、そのためにはどのような献立をたてれば良いのかの提案をおこないます。

健康な生活を送るためには、自らが生活習慣の見直し等を行うことが大切です。

日々の生活の中で、階段を使う、

乗り物を使わずに歩く等意識して少しでも体を動かすこと、ウォーキングなどの運動の習慣をもつことに併せて、食習慣を見直すことが必要です。食事の内容だけでなく、食べ方も関係します。早食い・ながら食いなどの食習慣は食べ過ぎにつながり、肥満を招きます。

以前とくらべ、今は弁当や総菜等の食事を購入することが手軽にできるようになりました。また、ライフスタイルの変化により、家族と一緒に食事ではなく一人で食事をすることも多くなりました。

そのため、今まで以上に、食べる内容や栄養のバランス等を自分で考え、正しい食習慣を身につけることが、健康な生活を送るために大切なことになっています。

## ○より良い食習慣を身につけるために

七月十七日、西郷村文化センター調理室で、村内小中学生と保護者を対象に第一回親子食育料理教室が開催されました。

西郷村では、和食を中心とし、魚や野菜、豆・豆製品を多く使用した「にしろマクロビ給食」を行っています。

「給食の人気メニューを作ろう」のテーマで、二十八組の親子等が参加しました。

当日の献立は魚・野菜・豆等を取り入れた、キムチチャーハン、魚の香味ソース、まめみそ、ひじきのさつぱりあえ、春雨スープでした。炭水化物・たんぱく質・ビタミン・ミネラル・食物繊維等がバランス良くとれるように工夫され、かつ、子どもたちの好みに合うような味付けがされていました。

保護者に見守られながら、ていねいにゆつくりと野菜を刻んだり、炒め物をするため、おそろおそろフライパンに油を入れたり、どの子どもも真剣な表情で調理に取り組んでいました。



料理ができあがった後、感想を聞くと、「今までは、あまりお手伝いをしなかったけど、これからはお手伝いをします。」という子どもたちが多かったのですが、中には、「以前から、時々子どもが料理を作ってくれているんですよ。」と笑顔で話してくれた保護者もいました。

親と一緒に食事のしたくをすることで、子どもたちは自分の家庭の料理や味付けを自然に覚え、栄養のバランスに気をつけた献立をたてることの大切さ、料理を作ることの楽しさを感じることが出来ます。



▲「給食で食べるのと同じ味にできたよ。」

子どものうちから正しい食習慣を身につけ、自分の「食」の内容について考えることは、大人になっても健康的な生活を送るために必要です。「食」は、私たちが生命を維持するために必要なものの一つです。そして、健康な生活を過ごすことができるか否かについても、大きく関わってきます。

「実りの秋」はもうすぐです。おいしい食べ物がたくさん店頭に出回ります。より健康な生活をおくるために、自分自身に合った食生活を考えてみませんか。



▲血圧を測定します。



▲健康や様々なことを相談します。



▲血液検査を行います。

# 国勢調査にご協力をお願いします

国の最も重要な統計調査である国勢調査が実施されます。  
 国勢調査の調査員が、九月下旬から皆様のお住まいに調査票の記入をお願いに伺います。  
 調査票と一緒に「調査票の記入のしかた」をお渡しますので、それを一覧になり記入して  
 くださるようお願いいたします。今回、調査票に記入する内容についてお知らせします。

調査票は、住民票の届出に関係なく、十月一日現在で、ふだん住んでいる方を対象に、住居と生計を共にしている世帯ごとに記入します。未成年の方や、生まれたばかりの子どもも調査の対象になります。一枚の調査票で、四名まで記入することができますので、調査員が調査票を配布に伺った際に、必要な枚数を受けとってください。

【調査を受ける場所について】  
 問・ふだん住んでいる場所とは？  
 答・十月一日現在、すでに三ヶ月以上住んでいる場所又は十月一日の前後を通じて三ヶ月以上住むことになっている場所です。  
 問・仕事の関係などで、二ヶ所に住居を持っている場合は？  
 答・寝泊まりする日数の多い方の場所です。

問・旅行・出張等で一時的に自宅を離れている場合は？  
 答・自宅を不在にする期間が三ヶ月未満の場合には自宅で、三ヶ月以上わたる場合には、その旅行先や滞在先です。  
 問・病院等に入院している場合は？  
 答・三ヶ月以上入院している場合には病院で、入院してから三ヶ月以内であれば自宅です。ただし、三ヶ月以内の入院であつても自宅がない場合は入院先の病院です。  
 問・学校の学生寮や下宿屋等から通学している学生・生徒は？  
 答・その学生寮や下宿屋等です。  
 ☆ ご不明な点がある場合には、企画調整課にお尋ねください。



## 《記入の際に注意すること》

(ページ番号は「調査票の記入のしかた」のページです。)

○高等学校・短期大学・大学については、定時制やこれらの学校の卒業資格が得られる通信教育による課程も含めます。(P8,P9)

○9月24日から9月30日までの1週間に仕事をしたかどうかについて、8つの区分のうち、**いずれか1つ**に記入して下さい。「家事などのほか仕事」は主に**家事をしていて、そのかわり、例えば、パートタイムでの勤め、自営業の手伝い等、少しでも収入を伴う仕事をした場合に該当します。**(P8)

○西郷村から他の市町村に通勤・通学している場合には、「他の区・市町村」に記入し、都道府県名・市町村名まで記入して下さい。(P10,P11)

○仕事も通学もしている人は、職場までの利用交通手段について記入して下さい。(P10,P11)

○農家や個人商店などで、農作業や店の仕事を手伝っている家族の方は、「家族従事者」に記入して下さい。(P10,P11)

○農業を営んでいる場合、たとえば、米を主に栽培しているのであれば、「米作」というように、農産物の種類がわかるように記入して下さい。また、製品を作っている場合、製品の種類・材料・用途がわかるように記入して下さい。(P12~P15)

○例えば、事務員の場合、庶務事務員、預金窓口事務員等のように実際にどのような仕事をしているかがわかるように記入して下さい。(P12~P15)

## 調査票《第2面》(記入例)

8 教育	9 就業地又は通学地	10 従業地又は通学地までの利用交通手段	11 勤め先・業主などの名称及び事業の内容	12 本人の仕事の内容
8 教育 前記の欄に記入しているかどうかについて記入し、 卒業した人はその前の卒業学校について記入してください。 現在学校に在学しているかどうかについて記入し、 卒業した人はその前の卒業学校について記入してください。 専修学校・各種学校に在学中又は卒業した人は「調査票の記入のしかた」の9ページを参照して記入してください。	9 就業地又は通学地 仕事も通学もしている人は、仕事をしている場所について記入してください。 他区・市町村の場合は、都道府県名・市町村名まで記入してください。 他区・市町村の場合は、都道府県名・市町村名まで記入してください。	10 従業地又は通学地までの利用交通手段 二つ以上の交通手段を利用している場合は、該当するものをすべて記入してください。	11 勤め先・業主などの名称及び事業の内容 仕事をしている事業所(本社、支店、営業所、工場、店舗など)の名称を記入してください。 その事業所で営まれている事業の内容を詳しく書いてください。 労働者派遣事業所の派遣社員は、派遣先について書いてください。	12 本人の仕事の内容 本人が実際にしている主な仕事の内容を詳しく書いてください。
8 教育 在学中 卒業 未就学 小学 高校 旧中 幼稚園 保育園 短大 大学 大学院 乳児 高等 大学院 その他	9 就業地又は通学地 西郷村 他区・市町村 福島県 白河市	10 従業地又は通学地までの利用交通手段 徒歩のみ 鉄道 乗合バス 自転車 自動車 バイク オートバイ その他 自家用車 タクシー	11 勤め先・業主などの名称及び事業の内容 勤め先: 国勢薬局 事業内容: 医薬品小売	12 本人の仕事の内容 本人の仕事内容: 販売員

## 《記入の際に注意すること》

(ページ番号は「調査票の記入のしかた」のページです。)

○その世帯にふだん住んでいるすべての人について記入して下さい。(P4,P5)

○世帯員のうち一人を世帯主又は代表者とし、その方からみた続柄を記入します。(P4,P5)

○生まれた年の元号、又は西暦をマークし、年月を記入して下さい。(P4,P5)

○乳幼児や小中学生についても、記入して下さい。(P4,P5)

○国籍を2つ以上持っている人で、日本国籍がある人は日本を、日本国籍がない人はその内1つを記入して下さい。(P4,P5)

○現在の場所に住み始めてから仕事等で3ヶ月以上不在にした場合は戻ってからの期間を記入して下さい。(P4,P5)

○現在の場所に出生から引き続き住んでいる人や、5年以上引き続き住んでいる人は記入する必要はありません。市町村合併等で5年前に住んでいた市町村の名称が変わった場合は、現在の名称を書いて下さい。現在の名称がわからない場合は、当時の名称を記入して下さい。(P4,P5)

○世帯全員の人数と、男女別の内訳を記入して下さい。(P6)

○住宅に住んでいるかどうかと、その種類について記入して下さい。(P6)

○店舗兼住宅の場合、その建物全体が1つの住宅の場合は「一戸建」になり、例えば、ビルの一階部分が店舗等で、2階から上が住宅になっている5階建てビルの場合は「共同住宅」とし、建物全体の階数は「5階建」とします。(P7)

## 調査票《第1面》(記入例)

1 氏名及び男女の別	2 世帯主との続柄	3 出生の年月	4 配偶者の有無	5 国籍	6 現在の場所に住んでいる期間	7 5年前(平成17年10月1日)にどこに住んでいましたか	8 世帯について(1)~(4)欄は調査票
1 氏名及び男女の別 ふだん住んでいる人を もれなく書いてください。	2 世帯主との続柄 世帯主の配偶者(又は夫の) 又は 兄弟姉妹は それぞれ 祖父母・兄弟姉妹に含めます 孫 祖父母 兄弟 姉妹 孫 祖父母 孫 祖父母 兄弟 姉妹 孫 祖父母	3 出生の年月 出生の年号又は西暦をマークし、 年月を記入して下さい。 年を西暦で記入する場合は、西暦 年の4ケタを記入して下さい。	4 配偶者の有無 未婚(独身) 配偶者あり 死別 離別 未婚(独身)	5 国籍 日本 外国(国名を記入)	6 現在の場所に住んでいる期間 生まれた日から引き続き現在の の場所に住んでいる場合は、 出生時から のみに記入して ください。	7 5年前(平成17年10月1日)に どこに住んでいましたか 現在と異なる場合は、出生後 に住んでいた場所を記入して ください。現在の場所に5年 以上引き続き住んでいる人は 記入する必要はありません。 (左つめて記入)	8 世帯について(1)~(4)欄は調査票 (1) 世帯員の数 世帯全員の人数を 書いてください。
1 氏名及び男女の別 西郷太郎 男	2 世帯主との続柄 世帯主	3 出生の年月 明治 大正 昭和 平成 西暦 02 48 年 06 月	4 配偶者の有無 未婚(独身)	5 国籍 日本	6 現在の場所に住んでいる期間 出生時から 1年未満 1年以上5年未満 5年以上10年未満 10年以上20年未満 20年以上	7 5年前(平成17年10月1日)にどこに住んでいましたか 現在と異なる場合は、出生後に 住んでいた場所を記入して ください。	8 世帯について(1)~(4)欄は調査票 (1) 世帯員の数 世帯全員の人数を 書いてください。

◎調査票は、必ず、もれなく記入しましょう。

■問合せ：企画調整課 ☎25-2943

○記入もれなどがあつた場合、村から連絡をすることがあります。電話番号の記入をお願いします。

# 村民の生命と財産を守るために

消防団員の消防技術の向上と志気の高揚を図るため、西郷村消防操法競技大会が開催されました。この大会の優勝チームは八月一日に泉崎村で開催された白河支部大会に出場しました。

七月十八日、熊倉小学校校庭で第三十一回西郷村消防操法競技大会が、ポンプ車の部六チーム、小型ポンプの部十チームが参加し開催されました。

開会式で、統監(佐藤正博村長)から、「水防活動が顕著であることにより民友旗を受賞した。火災については、消防団による予防消防が徹底されたおかげで起こっていない。今日の訓練で、火災に対する備えを形作ってほしい。」との訓示があり、徳田進西郷消防団長からは「伝統ある操法訓練大会で、実践放水を行う。朝・夕練習し、雨であつても規律訓練を行って来た。地域住民の財産と命を守るため努力してもらいたい。操法の技術、心意気を発揮し、がんばって欲しい。」とのあいさつがありました。

第一分団第三班の菅谷洋平さんにより選手宣誓が行われ、競技が開始されました。

真夏の暑さの中、団員たちはきびきびとした動きで競技を行いました。

西郷村消防操法競技大会の結果は次のとおりです。(敬称略)

## 【ポンプ車の部】

- 優勝 第一分団第三班(下羽太)
- 準優勝 第三分団第一班(米)
- 第三位 第七分団第一班(原中)

## 【小型ポンプの部】

- 優勝 第六分団第二班(芝原)
- 準優勝 第五分団第一班(追原)
- 第三位 第二分団第四班(鶴生)

## 【個人賞・ポンプ車の部】

- 指揮者 菅谷洋平
- 一番員 近藤修一
- 二番員 近藤哲雄
- 三番員 菊地洋平
- 四番員 鈴木孝洋

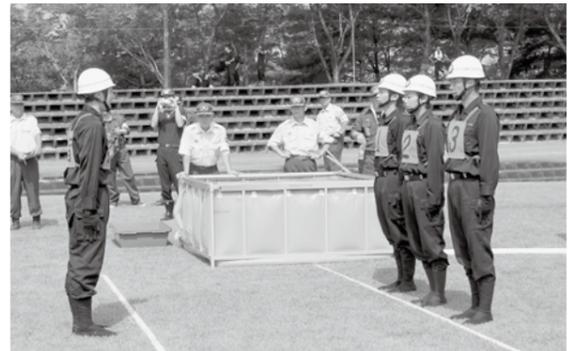
## 【個人賞・小型ポンプの部】

- 指揮者 森慎太郎
- 一番員 角田満
- 二番員 奥山雄一
- 三番員 吾妻孝基

八月一日に泉崎村さつき公園で開催された第三十七回白河支部ポンプ操法大会で、村代表で出場した第一分団第三班(下羽太)チームは、ポンプ車の部で準優勝しました。



▲西郷村消防操法競技会(第一分団第三班)



▲白河支部大会:小型ポンプの部(第六分団第二班)



▲白河支部大会:ポンプ車の部(第一分団第三班)

# 記録をめざせ!

7月25日、第28回村民水泳大会が西郷村体育協会(花安紀夫会長)主催により村民プールで開催されました。開会式では、小田倉小学校6年の小野瑛留人君が選手宣誓を行い、自由形・平泳ぎなど5種類の競技が開始されました。各競技の優勝者および優勝タイムは次のとおりです。

(敬称略)

## 小学生の部

### 男子

- 【3・4年生 25m自由形】  
水野 良紀(米小) 20秒15
- 【5・6年生 50m自由形】  
橋本 悠太(小田倉小) 36秒68
- 【3・4年生 25m平泳ぎ】  
馬場 貴己(小田倉小) 28秒51
- 【5・6年生 50m平泳ぎ】  
柳沼 秀哉(米小) 52秒29
- 【5・6年生 50m背泳ぎ】  
金沢 優太(小田倉小) 48秒72
- 【5・6年生 50mバタフライ】  
橋本 悠太(小田倉小) 46秒03
- 【小学校対抗リレー】  
米小学校 2分41秒73

### 女子

- 【3・4年生 25m自由形】  
人見 百香(小田倉小) 18秒95
- 【5・6年生 50m自由形】  
塩田 まこ(熊倉小) 35秒93
- 【3・4年生 25m平泳ぎ】  
人見 百香(小田倉小) 27秒13
- 【5・6年生 50m平泳ぎ】  
塩田 まこ(熊倉小) 47秒22
- 【5・6年生 50m背泳ぎ】  
塩田 まこ(熊倉小) 41秒81
- 【5・6年生 50mバタフライ】  
大須賀 優杏(小田倉小) 48秒75
- 【小学校対抗リレー】  
熊倉小学校 2分42秒29

## 中学生の部

### 男子

- 【50m自由形】  
塩田 俊介(西一中) 30秒84
- 【50m平泳ぎ】  
塩田 俊介(西一中) 39秒17
- 【50m背泳ぎ】  
塩田 俊介(西一中) 38秒87
- 【50mバタフライ】  
塩田 俊介(西一中) 34秒22

### 女子

- 【50m自由形】  
人見 涼香(西一中) 39秒73
- 【50m平泳ぎ】  
渡邊 奈生(西一中) 53秒14
- 【50m背泳ぎ】  
渡邊 奈生(西一中) 47秒72

## 青年男子の部(29歳以下)

- 【50m自由形】  
佐々木 裕行(白河オリンパス) 36秒22
- 【50m平泳ぎ】  
佐々木 裕行(白河オリンパス) 43秒49
- 【50m背泳ぎ】  
佐々木 裕行(白河オリンパス) 50秒84
- 【50mバタフライ】  
佐々木 裕行(白河オリンパス) 47秒60

## 一般の部(30歳以上)

### 男子

- 【50m自由形】  
坂内 正功(白河オリンパス) 30秒29
- 【50m平泳ぎ】  
本田 剛志(兼子組) 38秒93
- 【50mバタフライ】  
辻中 孝夫(白河オリンパス) 38秒47

### 女子

- 【50m自由形】  
佐藤 富美江(矢吹病院) 52秒42
- 【50m平泳ぎ】  
鈴木 恵美子(米小職員) 48秒80



▲力泳する選手たち



▲選手を応援



▲よい、スタート!



▲チームで力を合わせて小学校対抗リレー

お盆の帰省ラッシュが始まったこの日、西郷村交通対策協議会・交通安全母の会主催で白河警察署、県南地方振興局、白河地区交通安全協会等の協力を得、白河検問所で「目の覚める運動」を行いました。ミニダルマ 600 個と梅干し 600 個を用意し、交通安全を呼びかけるチラシとともにドライバーに配り、「眠くなったら、梅干しを食べて下さい。」と、安全運転を呼びかけました。

梅干しで目をさまして



8/12

平成 22 年度東北中学校体育大会及び県吹奏楽コンクール大会の成績報告会が開かれました。西郷第一中学校ソフトテニス部は団体で男女とも優勝し、8月23日から岡山市で開催される全国大会に出場することが決定しました。出場する生徒から「全国大会では、今までお世話になった方々へのお礼のためにもがんばってきたい。」と、あいさつがありました。

日頃の練習の成果を発揮

8/13



8/4



米スポ少アベック優勝!

第 25 回村長旗ナイターソフトボール大会が 7 月 31 日から 5 日間にわたって村民野球場で行われました。試合は村内 5 チームのリーグ戦で行われ、レギュラーの部では 3 勝 1 引き分け、マイナーの部では 4 勝で、2 部門とも米スポーツ少年団が優勝しました。真夏の夜、カクテル光線の下、子どもたちの元気あふれるプレーに、保護者も暑さを忘れ声援をおくっていました。

8/4



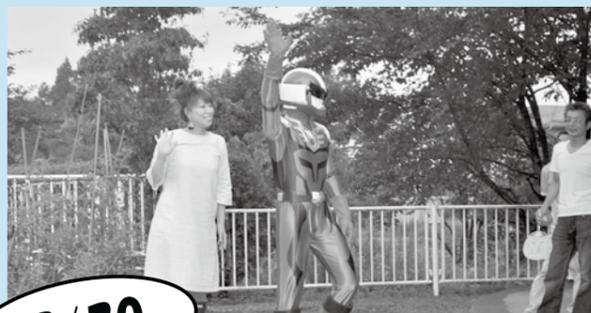
ボランティアにチャレンジ

今年 8 年目となる「サマーショートボランティアスクール」が西郷村社会福祉協議会により開催され、8月3日から4日間、みずほ保育園や、熊倉児童館、デイサービスセンター等 8 カ所で村内の中学生・高校生 32 名がそれぞれボランティア体験をしました。この日、みずほ保育園では「すいか割り」が行われ、中学生たちは保育園児たちの遊びの補助や園児の水遊びの手助けをしたりしていました。

7/16



▲親子で「オバQ音頭」を踊ろう！（村立西郷幼稚園）



7/30

▲ダルライザー登場(まきば保育園)



▲おみこしワッショイ！（まきば保育園）

7/23



▲「わたあめ、どーぞ。」(みずほ保育園)

photo NEWS

ほっと フォト ニュース

わたあめ！おみこし！お祭りだ！

村立幼稚園・保育園で夏の恒例行事、夕涼み会・花火大会が行われました。子どもたちは、保護者や園の先生方の手作りの出店をまわったり、おみこしをかっぴだりして楽しんでいました。また、まきば保育園の夕涼み会には、ダルライザーが登場し、子どもたちの歓声に答えていました。

山頂から見える山々は・・・

白河連峰会により、西郷村最高峰の三本槍岳山頂に方位盤が設置されました。これは白河連峰会が創立 40 周年記念事業として設置したものです。除幕式の後、方位盤は白河連峰会から西郷村へ寄贈されました。方位盤上には、山頂から見ることのできる山々の名が刻まれており、早速、登山客が方位盤で山の名称を確認していました。



7/27

# 次世代を担う中学生に 国際的感覚と国境を越えての文化交流



西郷村と中国天津市薊県が国際友好都市を締結し今年で十五年となりました。

中国天津市薊県に中学生を派遣する西郷村海外派遣事業は次代を担う中学生を海外に派遣し、国際的感覚を養い視野を広めることを目的に実施されているもので、今年は、十二回目の派遣となります。

また、中国天津市薊県からも中学生が本村に来村しており、国境を越えて国際交流を行っています。

## 天津市薊県の中学生が 西郷村に来村

今年、中国天津市薊県第一中学校の生徒二十四名と先生三名、そして、薊県人民政府六名の方々が七月十五日から十七日までの三日間、西郷村を訪ねました。薊県訪村団は、十五日午後五時過ぎに西郷村に到着し、ホテルサンルート白河で村主催の歓迎晩餐会に出席し、村長、議長等の歓迎を受けました。

二日目には、西郷村役場を表敬訪問、西郷第二中学校を訪れ友好を深めました。西郷生活や家での過ごし方について話をするなど楽しい時間を過ごしました。

薊県では国家地質公園を見学し、万里の長城（おろがいかん黄崖関）では、急な階段等を汗だくとなり登り広大な歴史ある史跡を堪能してきました。横崖関の昼食会場では、西郷村の生徒全員が「We Are The World」の合唱を始めると、薊県政府の方々も歌に参加し西郷村との交流が深いものとなりました。

第二中学校では、講堂に全校生徒二百六十八名が集まり、訪村団を温かい拍手で迎えました。小林茂校長と生徒会長河野悠樹君の歓迎の言葉から中学生の交流会が行われました。歓迎の意を表して、剣道、吹奏楽演奏等を行い盛んな拍手を受けました。

また、薊県の生徒も歌や踊り披露してくれました。その後、両校生徒が懇談しながら西郷マクロビ給食を食べました。



▲日本の給食の味を西郷第二中学校にて



▲白河の小峰城を一緒に見学しました

## 村の中学生二十一名が 四泊五日で中国に訪問

平成二十二年度西郷村海外派遣事業は、大倉修副村長を団長、小林茂西郷第二中学校長を副団長に、中学生二十一名、引率者七名で、八月八日から八月十二日までの四泊五日の日程で中国天津市薊県、上海、北京を訪問しました。

中国への派遣は三年ぶりとなりますが、七月に薊県第一中学校の村への訪問もあり、より深い交流ができることを期待し、事前研修を重ねこの事業に備えてきました。



▲薊県第一中学校前にて記念撮影

八月八日には、福島空港を午後二時に出発し、午後五時に上海空港へ到着しました。

この日は、上海の夜景に派遣団全員が目奪われました。

天津市薊県での滞在は、人政府を表敬訪問、薊県中学生との交流会から始まりまは、まず西郷第一中学校の柔道部六名による柔道の型からはじまり、目の前で見る投げ技に驚きの歓声が湧いていました。

また、全員によるヨサコイ踊りにも盛大な拍手を受け、子供達は達成感を味わっていました。その後、薊県第一中学校の家庭を訪問して、日常



▲ヨサコイ踊りを21名全員で踊りました

生活や家での過ごし方について話をするなど楽しい時間を過ごしました。

薊県では国家地質公園を見学し、万里の長城（おろがいかん黄崖関）では、急な階段等を汗だくとなり登り広大な歴史ある史跡を堪能してきました。横崖関の昼食会場では、西郷村の生徒全員が「We Are The World」の合唱を始めると、薊県政府の方々も歌に参加し西郷村との交流が深いものとなりました。

北京では、故宮博物院・夜の天安門広場のスケールの大きさ、歴史の重みが伝わってきました。

上海万博見学においては、



▲歴史ある万里の長城を友達と共に

中国館のみの見学となったものの現在の中国となるまでの映像やその他のアトラクションを十分に楽しんできました。

## 自分の目で、そして 肌で感じingことを

八月十三日に、西郷村海外派遣事業の団長、副団長と生徒代表三名が役場を訪れ、村長、教育長へ帰国報告をしました。報告会の中の対談において子供達は、大国である中国での研修は、見るものすべてのスケールの大きさを実感していたようです。

佐藤村長から「この海外研修を何らかのステップとし、今後の人生に活かして下さい」との言葉を頂きました。生徒代表の各班の班長をしてくれた添田君、佐藤さん、須藤さんの三名に今回の海外研修の中国訪問について印象や感想をお聞きしました。

「楽しかったことは？  
中国の中学生にヨサコイを見せて上手に出来たことや、日本と違う景色をバスの中から見る事ができたことです。」  
「食事はどうでしたか？  
中華料理は、美味しく特に北京ダックやメロンが美味しかったです。」  
「もう一度行きたい場所は？  
万里の長城や上海万博に行ってみたいです。」



▲報告会に出席した生徒代表の3人

# 第四回 統計入門

国勢調査が実施されます。  
調査にご協力をお願いします。

9月下旬から国勢調査の調査員が、皆様のお宅に調査票の記入をお願いにお伺いします。  
国勢調査は5年に1度、国が行う調査で、統計調査の中でも最も重要な調査です。  
お忙しいところ申し訳ありませんが、調査へのご協力をお願いします。

## ◎ かたり調査にご注意ください！

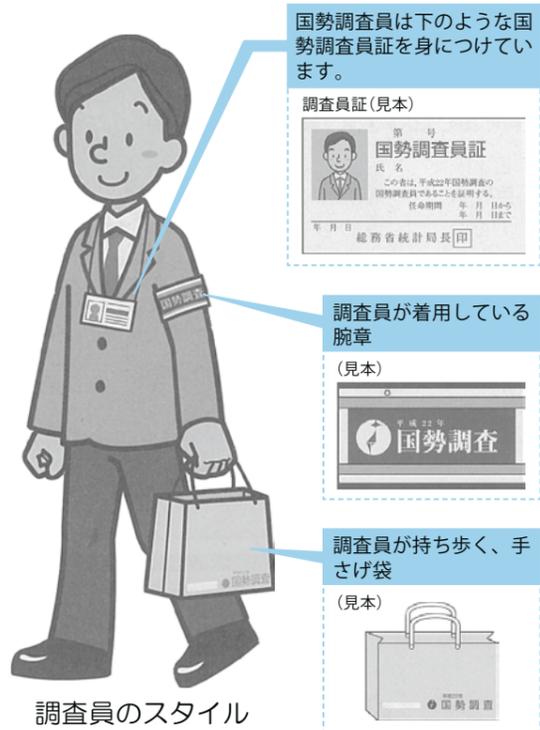
国勢調査の調査員をよそおって、調査票をだまし取ったり、金品を要求するケースが、前回の調査時に発生しました。

国勢調査では、電子メールでおたずねしたり、金品を請求することはありません。

調査員は調査をする際には、必ず『**調査員証**』（顔写真付き）、『**従事者用腕章**』を身につけておりますので、ご確認ください。また、不審に思った際には、回答しないで西郷村役場企画調整課にお問い合わせください。

## ◎ 国勢調査員とは？

国勢調査員は、市区町村の推薦に基づいて総務大臣が任命した非常勤の国家公務員です。



# 西郷村の歴史を伝える 軍馬補充部の写真が展示されます

## 「白河 平和を願う戦争展」



▲軍馬補充部白河支部のようす

9月10日(金)から12日(日)まで、白河マイタウンで「白河 平和を願う戦争展」が開催されます。

この展示会は昨年度から始まり、昨年度のテーマは「学童疎開」でした。今年度のテーマは「軍馬補充部」で、かつて西郷村にあった軍馬補充部白河支部の当時の写真や使われていた道具などが展示されます。また、文化財担当職員による軍馬補充部の説明や戦争体験のお話などもあります。

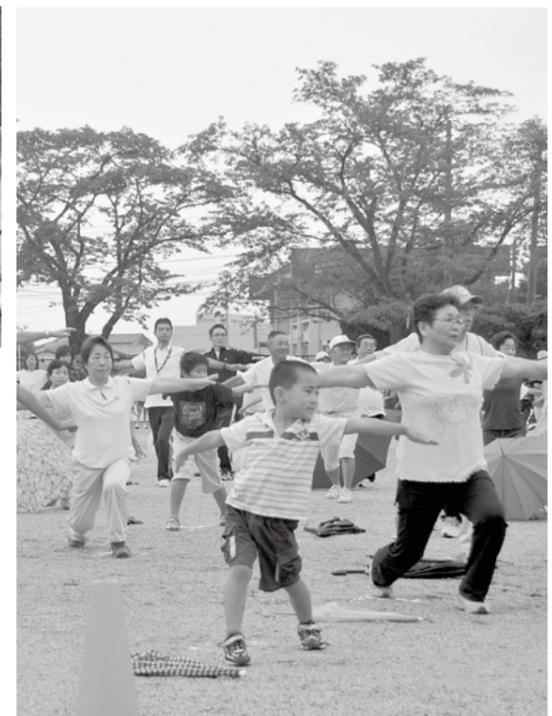
終戦から65年の今年、西郷村にあった軍の施設を顧みながら平和の尊さを考えてみてはいかがでしょうか。

会期：9月10日(金)～12日(日)

時間：午前10時～午後6時

(ただし12日は午後5時まで)

場所：マイタウン白河3階ギャラリー



# 生放送でラジオ体操推進の村と 村民の元気を発信

八月十四日午前六時三十分より、村立熊倉小学校校庭において平成二十二年夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会が行われました。

「夏期巡回ラジオ体操会」は、夏休み期間中に全国四十三会場で行われ福島県では西郷村が選ばれ、NHKラジオで生放送されました。

村では、以前より「健康

ウォーキング」を村のシンボルスポーツとして村民の健康づくり、体力づくりに取り組んでいます。健康づくり第二弾として、いつでも、だれでも、気軽に行われるラジオ体操の普及と促進を図っています。

当日は、早朝にもかかわらず、小中学生から村体育協会関連のスポーツ団体、各種ボランティア団体等の約三十団体の協力で千名を超える参加者が校庭いっぱい集まり、壇上の体操講師の指導のもとピアノの伴奏に合わせてラジオ体操を行いました。この様子は、NHKラジオで生放送され、ラジオ体操推進の村西郷村ばかりでなく、集まった参加者の元気を全国に広めることが出来ました。



西郷村中央公民館図書室だより

## 県立図書コーナーを「ご利用ください」。

中央公民館図書室では、県立移動図書館「あづま号」来村時に一般書や児童書三百冊余を借りてコーナーを設けています。

先日、さらに二百冊の図書を借りてきました。「県立図書」のシールを貼り、わかりやすく区別をしています。公民館図書室の蔵書にはない図書ですので、みなさまのご利用をお待ちしています。

## おすすめめっ！

いのちをいただく

内田 美智子 西日本新聞社

書店でなにげなく見て購入を決めた本です。

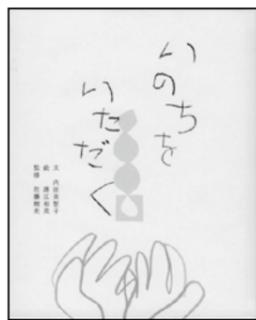
絵本の形態ですが、子どもだけでなく、大人が子どもに読んであげて、命や食べ物の大切さを親子で考え、今わたしたちがあることの幸せを感じられる一冊です。



9月の休館日

6日(月)・13日(月)・21日(火)・27日(月)

よモーくん



## 各課直通電話番号

課局室名	電話番号	課局室名	電話番号
総務課	25-1112	企画調整課	25-2943
税務課	25-1113	上下水道課(上水道)	25-2962
住民生活課(住民)	25-1114	下水道	25-2912
(生活環境・交通防災)	25-2197	会計室	25-2934
福祉課(国保)	25-1449	議会事務局	25-2980
(地域福祉・児童福祉)	25-1509	農業委員会事務局	25-2946
商工観光課	25-2910	西郷村土地改良区	25-1116
農政課	25-1116	学校教育課	25-2370
建設課	25-1117	生涯学習課	25-2371
	25-1118	代	25-1111

## 保健福祉センター他

課局室名	電話番号	課局室名	電話番号
健康推進課(保健)	25-1115	行政サービスセンター	31-2237
(高齢者支援)	25-3910	学校給食センター	25-1256
地域包括支援センター	25-5121	※代表(25-1111)からの転送は不可	

## ●歯科医 9月休日当番日

5日	酒井歯科医院	(矢吹町)	☎ 42-2303
12日	たまち歯科医院	(矢吹町)	☎ 44-4889
19日	佐久間歯科医院	(矢吹町)	☎ 44-3118
20日	佐藤歯科医院	(白河市)	☎ 23-1184
23日	鈴木歯科医院	(白河市)	☎ 22-6191
26日	鈴木歯科医院	(表郷)	(白河市) ☎ 32-2029

## ●小児科医 9月休日当番日

5日	みうら小児クリニック	(白河市)	☎ 28-1001
12日	わたなべ子どもクリニック	(白河市)	☎ 21-2166
19日	おかざきクリニック	(白河市)	☎ 23-2551
20日	岡崎小児科内科医院	(白河市)	☎ 23-7811
23日	関 医 院	(白河市)	☎ 23-3003
26日	わたなべ子どもクリニック	(白河市)	☎ 21-2166

## ●内科・外科医 9月休日当番日

5日	千葉 医 院	(白河市)	☎ 24-2080
12日	つかはら内科クリニック	(白河市)	☎ 24-1011
19日	南湖こころのクリニック	(白河市)	☎ 23-4401
20日	クリニックおおまち	(白河市)	☎ 23-1110
23日	野村貴成堂クリニック	(白河市)	☎ 23-3071
26日	穂 積 医 院	(白河市)	☎ 22-5101

※電話案内 しらかわ救急情報センター ☎ 23-9909

日曜・祝日のみ(10時～16時)

(看護師が電話にて当番医の紹介や当番医以外の専門医等の紹介・場所の案内をします。)

## お知らせ

### 住民による新たな県民運動 円卓会議

県では、地域のさまざまな関係者による、地域の課題解決に向けた話し合いの場(「円卓会議」)づくりを応援するため、お互いに支え合う温かな地域社会づくりをめざす『新「うつくしま、ふくしま」県民運動』の一環として、話し合いをサポートする専門スタッフの派遣をしています。

「ゴミのポイ捨てが年々増えている」「子どもたちが安心して遊べる場所がない」「1人暮らしのお年寄りが買い物に不自由している」など、地域の困りごと、気になっていることを、ご近所のみなさんで話し合ってみませんか。

「円卓会議について話を聞いてみたい」「円卓会議を開催したい」とお考えの方は、どなたでもお気軽にお問い合わせください。

※円卓会議とは、上下・席次の区別がない丸いテーブルを囲みながら、地域のさまざまな関係者が、対等

な立場で自由に話し合いをする場です。

■問合せ  
福島県南地方振興局企画商工部  
地域づくり・商工労政課  
☎ 23-1546

### 福島県精神科救急情報センター開設

夜間・休日において、精神疾患を有する方や、そのご家族などからの緊急的な精神医療相談を電話にて受け付けます。

## ●今月の納税及び上下水道使用料

国民健康保険税(3期)  
介護保険料(3期)  
後期高齢者医療保険料(2期)  
上下水道使用料(9月分)

9月30日(木)までにお納めください。

※納税は便利な口座振替で

●村内の休日診療所 いわしなクリニック(☎ 48-1234)  
[診療日] 9月5・12・19・26日(8時30分～12時30分)

相談内容から、助言を行い、必要に応じて医療機関の紹介をします。

### ●対象者

県内在住の精神科救急医療を必要とされている精神疾患を有する方や、その家族など

### ●電話番号・受付時間

☎ 0570-055699  
月曜～土曜 17時30分～22時  
日曜・祝日 8時30分～22時

### ●お願い

①かかりつけの医療機関がある場

合は、まずそちらにご相談ください。

②夜間・休日に精神科救急への受診相談などをお受けするための電話です。

③医療機関の状況により、ご要望にお応えできないことがあります。

④緊急性の高い相談に対応するための電話ですので、時間をかけた継続的な相談はご遠慮ください。

⑤精神科救急医療以外の精神保健福祉に関する相談については、保

健福祉事務所、市保健所、精神保健福祉センター、市町村、相談支援事業所へご相談ください。

⑥来所による相談はしていません。

### ■問合せ

福島県保健福祉部障がい福祉課  
☎ 024-521-7171

め、左記により下水道ふれあいプラザを開催します。

当日は、下水道や排水設備工事関係の相談・下水道機器の展示、また、ポップコーンや風船のプレゼント、お楽しみ抽選コーナーなどの催しがあります。

●日時 9月11日(土) 10時～15時  
●場所 ヨークベニマル白河昭和町店  
■問合せ 上下水道課(下水道係)

## 県南都市計画道路(駅前西線)および県南都市計画公園(道南西公園)の変更について

この度、新白河駅前西口広場再整備計画に伴い、都市計画法(昭和43年法律第100号)第21条第2項で準用する同法第19条第1項の規定により、県南都市計画道路および県南都市計画公園を下記のとおり変更しました。

なお、この変更に係る関係図書を役場建設課にて縦覧に供しているため、併せてお知らせいたします。

### ●新たに都市計画に含まれた土地の区域

(1)県南都市計画道路

福島県西白河郡西郷村のうち、字道南西、および字前山西の各一部の区域

(2)県南都市計画公園

福島県西白河郡西郷村のうち、字道南西の一部の区域

### ●都市計画から除外された土地の区域

(1)県南都市計画道路

なし

(2)県南都市計画公園

福島県西白河郡西郷村のうち、字道南西の一部の区域

### ●都市計画を変更した土地の区域

(1)県南都市計画道路

福島県西白河郡西郷村のうち、字道南西、字豊作西、字石塚北、字屋敷裏西、および字裏山南の各一部の区域

(2)県南都市計画公園

なし

### ●新たに都市計画に車線の数を定めた道路名

県南都市計画道路3.4.113号駅前西線

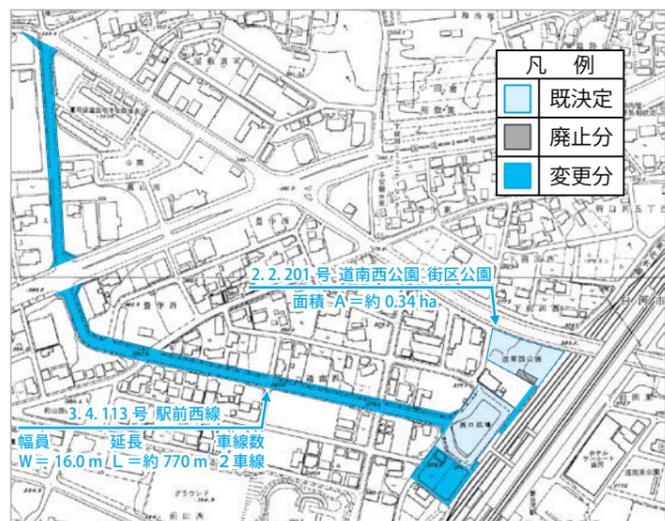
### ●縦覧に供する図書

総括図、計画図および計画書の写し

### ●縦覧場所

西郷村役場建設課

### ■問合せ 建設課(管理係)



## 林業退職金共済制度（林退共）からのお知らせ

林業の仕事をしていたことがありませんか。

林退共では、昭和55年以降林業事業所で働いていた方で、林退共制度に加入していたが退職金をまだ受け取っていない方を探しています。

また、林業事業所で働いていたが、林退共へ加入していたか分からない方もお調べいたしますので、お問い合わせください。

林退共制度について、詳しくはホームページでもご案内しています。

### ■問合せ

林業退職金共済事業本部

☎03-5400-4334

■ <http://www.rintaikyō>

[tais yokukin.go.jp](http://tais yokukin.go.jp)

## 表示登記制度50周年記念および土地家屋調査士制度60周年記念「市民公開講座」開催

●日時 9月11日(日) 開場9時30分

●場所 福島市市民会館

(福島市霞町1-52)

### ●内容

①第一部 基調講演 10時～12時

演題 土地境界の諸問題

市民のための筆界特定制度の活用について

講師 元東京法務局長

寶金敏明氏

②第二部 表示登記無料相談会 13時～16時

●入場料 無料

●対象者 一般市民・学生・官公署・関連士業団体・土地家屋調査士

■問合せ

福島地方法務局総務課

☎024-534-1941

## 心の健康セミナー

私達の日常生活に欠かせないものとなっている「お酒」は、飲み方や体質によっては、心や体の健康をそこなう原因になったり、近年増加している自殺の原因になる事があります。

そこで、私達の心の健康を保つために「心の健康セミナー」を開催します。ぜひご参加ください。

●日時 9月12日(日) 14時～16時

●場所 サンフレッシュ白河

(白河市久田野字城内31)

### ●内容

①講演「お酒と心の健康」アルコ

「ルが引き起こす病」

講師 東北病院診療部長

佐久間寛之氏

②体験発表「アルコール依存症から回復して」

発表者 矢吹断酒会員

●参加費 無料

■問合せ・申込先

県南保健福祉事務所障がい者支援チーム

☎22-5649

※9月8日(木)までに電話でお申し込みください。

## 「移動点字図書館」のご案内

目の不自由な方などが利用する福祉機器や音声パソコン、点字・録音図書などの展示、また、どなたにもできる「点字しおり」作りの体験コーナーなどを行います。

この機会に「点字図書館」がどんなところか体験してみませんか。

●日時 10月10日(日) 10時～15時

●場所 マイタウン白河 3階

(白河市中町2)

### ●内容

①福祉機器・用具、音声パソコンなどの展示

②点字・録音図書、雑誌の展示

体験

③CD図書再生機「プレクストーク」の体験

※音楽CDも聞くことができる便利な機器です。

④点字で「しおり」を作ろう(点字体験コーナー)

⑤利用登録の相談、受付など

●参加費 無料(事前申込不要)

●対象者 どなたでも参加できます。お気軽にご来場ください。

### ■問合せ

福島県点字図書館

☎024-531-4950

(開館時間9時～17時・月曜、祝日は休館)

## ふくしま就職応援センター「就職支援セミナー2010」

再就職にあたってどのように活動してよいかわからない方、応募書類の書き方がわからない・面接がうまくいかないなど、一人で就職活動して行き詰まっている方、経験のない業種への就職を考えている方など、少人数でのセミナーですので悩みを共有し、一歩前へ進んでみませんか。受講料は無料です。中高年、女性

の方の参加を歓迎します。

●日程 10月16日(土)・11月11日(木)・12月9日(木)

●時間 各回 13時30分～15時30分

●定員 各回 10名

●場所 ふくしま就職応援センター

白河窓口(白河市郭内1NTT白

河ビル1階、駐車場有)

●持ち物 筆記用具

●申込

事前の申し込みが必要です。お

電話にてご予約ください。

■問合せ・申込先

ふくしま就職応援センター白河窓口

☎27-0041

## 第35回福島県林業祭

「森林と林業の魅力!大満喫!」をテーマに、楽しいイベント盛りだくさんで開催します。きのこまつりも併せて開催しますので、ぜひ森林の宝物を見つげにきてください。

### ●日時

・10月23日(土) 9時30分～16時

・10月24日(日) 9時～15時30分

●場所 県林業研究センター

(郡山市安積町)

### ●内容

林業研究センターの試験研究成果

## 相談

### 「高齢者・障がい者の財産と福祉を守る成年後見電話相談会」開催

福島県司法書士会および(株)成年後見センター・リーガルサポートふくしま支部では、成年後見に関する無料相談会を開催します。

成年後見制度は、認知症や知的障がい・精神障がいなどにより判断能力が不十分な方々が、財産侵害を受けたり、人間としての尊厳が損なわれたりすることがないよう、法律面や生活面で保護・支援する身近なしくみです。

相談会では、ご本人はもちろん、

養護者の方々の不安やご相談にお

応えします。

●日時 9月12日(日)

9時30分～16時30分

●相談電話番号

☎024-531-2266

※当日お越しいただければ面談相談にも応じます。

●予約 不要

●場所 福島県司法書士会会館2階

相談ブース(福島市新浜町6-28)

### ●相談例

・ひとり暮らしの今後が不安だ。

・遺産分割協議をしたいけれど、

相続人の1人が認知症ででき

ない。

・知的障がいを持つ子どもの将来が心配。

・年金が母のために使われてい

ないみたい：どうしよう。

### ■問合せ

福島県司法書士会

☎024-534-7502

(株)成年後見センター・リーガル

サポートふくしま支部

☎024-533-7234

### 公証週間

10月1日から7日は「公証週間」

です。

### 司法書士無料法律相談

土地・建物や会社の登記のほか、

遺産相続や少額の貸金・借金を巡る

相談は無料です。お気軽にご相談ください。

### ■問合せ

白河公証役場

☎23-2203

トラブルなどの法律相談をお受けします。

また、土地家屋調査士による土地の境界や測量・分筆、建物の新築・増築などの登記の相談、公証人による遺言などの相談も併せて行います。

なお、相談は個別に行い、秘密は厳守されます。

●日時 10月3日(日) 10時～15時  
(時間予約も可能)

●場所 白河地域職業訓練センター  
(白河市文化センター隣り)

■問合せ

福島県司法書士会白河支部  
(益子事務所)

☎21-2882

職場の労使困りごと相談会

県と福島県労働委員会では、皆さんの職場の中で起きている賃金や労働条件を巡る労使間の困りごとについて、出張相談会(秘密厳守)を行います。費用は無料です。

●日時 10月24日(日) 10時～15時

●場所 郡山市労働福祉会館  
(郡山市虎丸町7-7)

※労使困りごと相談は、右記以外でも、来所、電話、Eメールで随時受け付けておりますので、お気軽

にご相談ください。

■問合せ

福島県労働委員会事務局

☎024-521-7594

✉labour-rc@pref.fukushima.jp

募 集

平成22年福島県国勢調査人口予想クイズを実施します

福島県統計協会および県では、本年10月1日に行われる国勢調査に関心をもっていただくため、福島県国勢調査人口予想クイズを実施します。

次の問題に正解もしくは正解に近い方から順番に、上海旅行などの豪華賞品が総勢95名様に当たります。ふるってご応募ください。

詳しくは、県のホームページをご覧ください。

●問題

平成22年10月1日に実施される国勢調査の結果、福島県の総人口は何人になるでしょうか。

●応募資格 県内在住の方

●応募期間 9月1日(水)～10月24日(日)

●応募方法

クイズの答え・郵便番号・住所・

氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を明記の上、はがきまたはホームページからご応募ください。

■問合せ・応募先

福島県企画調整部統計分析課内  
福島県統計協会

福島県国勢調査人口予想クイズ係  
〒960-8670

(住所記載不要)

☎024-521-7143

☎ふくしま情報統計ボックスで  
検索

「宇宙に夢中!」  
宇宙学校・なすこうげん

宇宙航空研究開発機構(JAXA)の研究者と直接対話で宇宙について学びます。

●対象者 小学4年生～中学生

●日時 10月9日(土) 13時～15時30分

●場所

那須高原海城中学校・高等学校  
体育館(栃木県那須郡那須町豊原乙2944-2)

※公共交通機関がないため、お車でご来場ください。

●内容

- ①見えないひかりで見る宇宙
- ②小惑星探査機「はやぶさ」が

目指したものを

●費用 無料

●定員 250人

※申し込み多数の場合は、抽選になります。

●申込方法

参加者氏名・学年・住所・電話番号を記入の上、『那須高原海城中学校 宇宙学校担当宛て』9月20日(月)までにFAXまたはEメールでお申し込みください。

FAX 0287-77-2204

✉uchu\_nasu@hotmail.co.jp

■問合せ

那須高原海城中学校

☎0287-77-2201

FAX 0287-77-2204

✉p-and-f@asahi.email.ne.jp

●善意

ありがとうございました。

◎西郷村に寄附された方々をご紹介します。

▼大森 守一さん

【原中】

(7月20日、故大森セツ氏の遺志として村政発展のために)

一〇〇,〇〇〇円

# 西郷

Nishigo

# デジタル化

Digitalization

# 宣言

Declaration



Chapter 3

## 地上デジタル放送を受信するための対策

7月から掲載している「西郷デジタル化宣言」。

パソコンであったり、携帯電話や光通信であったりと、様々なデジタル化があります。

その中でも、アナログからデジタルに完全移行するテレビ放送。課題は多々ありますが、村民のみなさんと共に力を合わせてデジタル化を達成しましょう。



### テレビ放送中継施設改修状況について

村内にあるテレビ中継施設の地上デジタル放送対策

放送事業者においては、全国一斉に現状のアナログ放送の受信エリアと同等の範囲を、地上デジタル放送の受信エリアへと切り換える改修作業を進めています。

西郷村内にある中継施設（西郷虫笠、西郷長坂、西郷谷地中）の3つの中継施設に関しては、今年中にデジタル改修され地上デジタル放送の電波が発射される予定となっております。

現在、放送事業者が中継施設が設置されている地区の関係者（行政区長、中継施設用地の地権者等）と共に、施設改修に向けて話を進めております。中継施設改修工事のために、放送事業者や工事関係業者等が中継施設周辺に立ち入り、調査・工事等を行います。

近隣にお住まいの方におかれましては、中継施設の早期改修のために、ご協力よろしくお願いたします。

また、中継施設から電波が発射されたのち、アナログ放送停波までの間は今までと同じようにアナログ放送を視聴することができますが、デジタル放送が視聴できる環境が整いましたら、できる限り早めの地デジ準備をお願いいたします。



### 新たな難視地区対策計画

現在、地上アナログ放送を個別受信アンテナで受信できている地区であって、地理的条件等により地上デジタル放送が個別受信アンテナで受信できない地区を新たな難視地区といいます。

総務省では、現時点で村内17ヶ所を新たな難視地区として公表しています。

この地区にお住まいの住民の方につきましては、順次、国による住民説明会を開催しており、受信対策手法について説明をしているところです。

説明会の中で2つの対策手法について提案し、地区の住民の方にはどちらの方法で対策をするか決定していただきます。

順次対策を講じていくこととなりますが、対策を行う工事業者等においても物理的（日程的）にアナログ終了まで間に合わないといったことが予想されます。

対策が完了する前にアナログ放送が終了した場合に、地上放送を見ることができなくなる世帯については、暫定措置ではありますが、東京のキー局の地上放送を衛星波に乗せて送信し、難視対策が完了するまでの間、衛星放送で視聴できる方法があります。

この、暫定措置を受けるためには、地区の住民の方の合意が必要となります。

## 受信状況確認用機器の貸出をしています！

自分の家の環境で地デジが映るかどうか確認したいと思っている方。

実際に、地上デジタル放送対応テレビもしくは、デジタルチューナーを接続してみませんか？  
村では、受信状況確認用機器の貸出を行っておりますので、是非ご活用ください。

皆さん、地デジの準備をお願いします！



### ■地デジに関する問合せ

総務省テレビ受信者支援センター デジサポ福島 ☎ 024-505-1010  
企画調整課（企画情報係） ☎ 25-2943

# 行事

2010年9月  
september

# カレンダー

●今月の顔

12～13ヶ月児健康相談(7/13)

元気はつらつな子どもたちです。

日	月	火	水	木	金	土
			<b>1</b> 第4回東白川・西白河中学校駅伝競走大会 (女子 10:00, 男子 11:30 スタート 台上周辺)	<b>2</b> ファミリーシアター (村内小学校 5, 6 年生) (14:00 熊倉小学校 講堂)	<b>3</b> 生活総合相談所 (9:00 文化センター) 避難訓練 (10:00 村立西郷幼稚園)	<b>4</b> 
<b>5</b> 真船生産組合直売所 (6:00 真船の菊地商店前)	<b>6</b> 	<b>7</b> 敬老会 (10:00 村民体育館)	<b>8</b> 	<b>9</b> 西郷第一中学校 「職場体験学習」 (8:15 村立西郷幼稚園) ふるさと講座 (18:30 文化センター)	<b>10</b> 西郷第一中学校 「職場体験学習」 (8:15 村立西郷幼稚園) 生活総合相談所 (9:00 文化センター) 心配ごと相談会 (13:00 高齢者生活 支援センター)	<b>11</b> 第5回西郷ふれあい カップ中学校親善 野球大会 (7:45 村民野球場他)
<b>12</b> 真船生産組合直売所 (6:00 真船の菊地商店前)	<b>13</b> 母子手帳の交付 (13:00 保健福祉センター)	<b>14</b> 寿学級講座 (10:00 ちゃぼランド西郷)	<b>15</b> 	<b>16</b> 4ヶ月児健康診査 (13:00 保健福祉センター) 西郷単位制総合大学・ふるさと講座 「歴史に触れる」 (18:30 文化センター)	<b>17</b> 生活総合相談所 (9:00 文化センター)	<b>18</b> 村立西郷幼稚園 「運動会」 (9:00 村立西郷幼稚園)
<b>19</b> 真船生産組合直売所 (6:00 真船の菊地商店前) ふるさと講座 健康ウォーキング (8:00 白河市役所) まきば保育園 「運動会」 (9:00 まきば保育園)	<b>20</b> 	<b>21</b> 	<b>22</b> 	<b>23</b> 第39回村民登山大会 (6:00 筑波山)	<b>24</b> 生活総合相談所 (9:00 文化センター) 心配ごと特別相談会 (13:00 高齢者生活 支援センター)	<b>25</b> みずほ保育園 「運動会」 (9:00 みずほ保育園)
<b>26</b> 真船生産組合直売所 (6:00 真船の菊地商店前)	<b>27</b> 母子手帳の交付 (13:00 保健福祉センター) 行政相談所 (13:30 文化センター)	<b>28</b> 12～13ヶ月児健康相談 (9:30 保健福祉センター) 手話教室 (10:00 みずほ保育園) 子育て相談の日 (13:30 保健福祉センター)	<b>29</b> 村立西郷幼稚園 「親子遠足」 (9:00 ムジックワールド) サッカー教室 (10:00 みずほ保育園) 歯科クリニック (13:00 幼児, 13:45 6歳児)	<b>30</b> 交通教室 (9:25 熊倉小学校) 西郷単位制総合大学「薬やサプリメントの使い方」 (18:30 文化センター)		

★県南地域の主な行事です

- 9/11 下水道ふれあいプラザ  
(ヨークベニマル白河昭和町店 10:00)
- 9/19 白河提灯まつり  
子どもみこし(白河市 小峰城出発 14:30)  
提灯みこし(白河市 小峰城出発 18:00)
- 9/19 第15回しらかわ駅伝競走大会  
(白河市総合運動公園陸上競技場スタート 10:00)
- 9/25～11/28 ふくしま里帰り展(まほろん 9:30)
- 9/26 ふれあいウォーク:いっしょに歩こう城下町「白河今昔物語」(白河市 小峰城 8:30)

※行事日程等が変更になる場合もありますので、御了承ください。